



多くの人は、「スマートシティ」と聞くと、
「AIやIoTによって効率化、最適化を追求し続ける先進的なデジタル都市」
をイメージすることでしょう。
けれども、京セラは、もっといろいろな「スマートシティ」を考えたい。
今のままの街や地域を、土地や自然の多様な特徴を活かしながら
住む人みんながそれぞれの豊かさを目指すことができる、
そんな「スマートな街」「知恵にあふれた街」にしたい。

すべての街に、その街ならではの「スマート」を。

課題を解決するいろいろな知恵が集まり、
ひとりひとりが幸せになる知恵がどんどん生まれる、
そんなあなたの街の未来を、京セラは支えています。



京セラが考えるスマートシティ

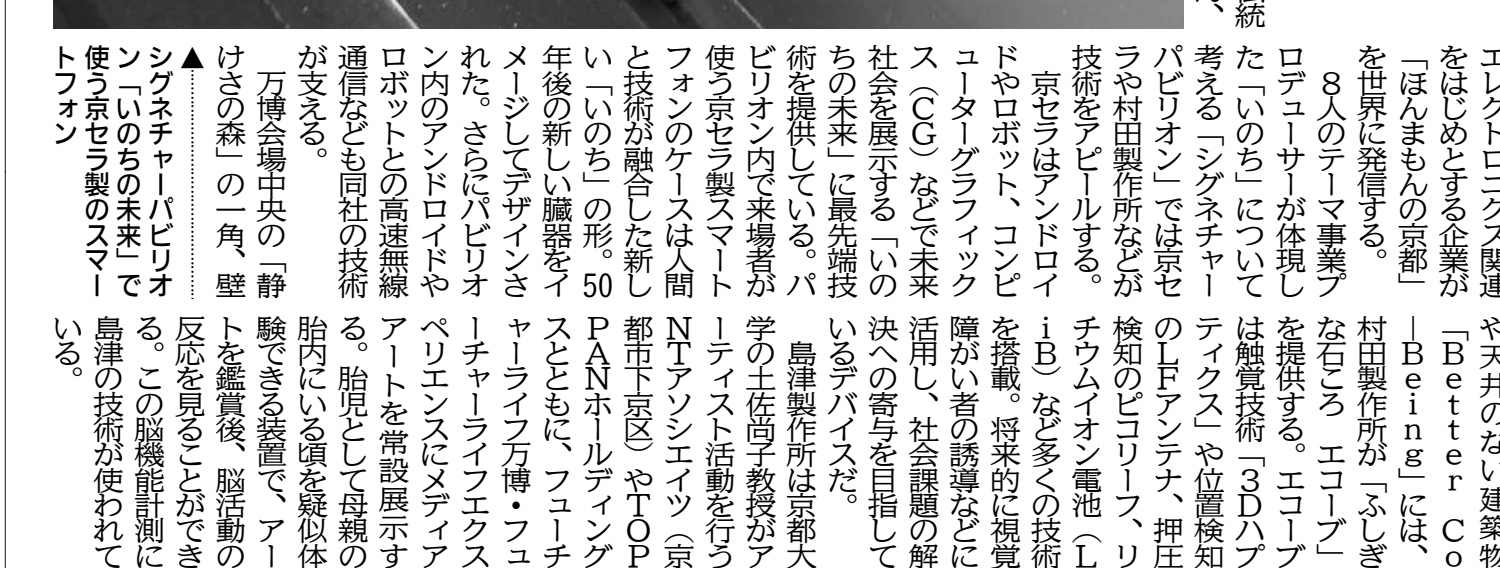


エレクトロニクス メーカーの万博

2025年大阪・関西の国や企業、団体からも文化や食、伝統
西万博が開催した。多くが参加する中、京都 産業などはもうろっ

品を7月に投入する。置メーカー、韓国エタ
ニテックは電子制御マックスを買収した。
ニット(ECU)を中 同社が持つ化合物半導
心としたソリューション 体ウェハー欠陥検査の
ン提案の強化を目的 知見やソフトウェア技
に、車載グループ会社 術を生かして研究開発
2社を1日付けで統 術を加速し、需要を取り
合、世界的に不足する 込む。

ソフトウェア開発ソ 新製品の投入、有力
ースを集約し、これま 企業同士の技術の結び
で以上に完成車メーカ つき、さらに、新しい
へ食い込みを狙う。 血の導入、新たな潮
一方、堀場製作所は 流の中で、京都企業の
韓国グループ会社を 取り組みが加速する。
通じ、ウェハー検査装



エレクトロニクス関連 や天井のない建築物
をはじめとする企業が「Better Co
「ほんまもん京都」 ーBeing」には、
を世界に発信する。 村田製作所が「ふしぎ
8人のテーマ事業フ を提供する。エコプ
ロデューサーが体現し は触覚技術「3Dハ
た「いのち」について ティクス」や位置検知
考える「シグネチャー パリオン」では京セ
ラや村田製作所などが 検知のピコリフ、リ
技術をアピールする。 チウムイオン電池(L
京セラはアンドロイ iB)など多くの技術
ドやロボット、コンビ を搭載。将来的に視覚
ューターグラフィック 障がい者の誘導などに
ス(CG)などで未来 活用し、社会課題の解
社会を展示する「いの 決への寄与を目指し
ちの未来」に最先端技 ているデバイスだ。

島津製作所は京都大 学の土佐尚子教授がア
ビリオン内で来場者が ーティスト活動を付
使う京セラ製スマート NTアソシエイツ(京
フォンのケースは人間 都市下京区)やTOP
と技術が融合した新し い「いのち」の形。50
年後の新しい臓器をイ スとともに、フューチ
メージしてデザインさ ェアライフ万博・フュ
れた。さらにパビリオ ーチャーライフエクス
ン内のアンドロイドや ペリエンズにメディア
ロボットとの高速無線 ーアートを常設展示す
通信なども同社の技術 る。胎児として母親の
が支える。 胎内にいる頃を疑似体
万博会場中央の「静 験できる装置で、ア
けさの森」の一角、壁 トを鑑賞後、脳活動の
シグネチャーパビリオ 反応を見ることができ
ン「いのちの未来」で る。この脳機能計測に
使う京セラ製のスマー 島津の技術が使われて
トフォン いる。

エレクトロニクス京都2025

— ネオフロンティアを探せ —



ニチコンの商用EV用急速充電器「サイクリックマルチ充電器」

生成AIブーム加速

韓国・SKハイニ ムス電子が長らく主 RAM積層数を増やし
クスがサムスン電子を 座に君臨していた業界 てHBMの性能を高め
抜いた。韓国の調査 の勢力図を塗り替える たいという相反する二
会社カウンタースポイン ほど、AIの勢いはす ースに応えた。この新
トリサーチが、25年1 さまじい。 装置を8月に発売する
3月期のDRAM売 京都企業も生成AI 予定だ。
上高でSKハイニッ プームに乗る。SCR 村田製作所はAIサ
スが世界首位に躍り出 EENホールディング バー用電源ユニット
たと公表した。一時記 スはAIなどの旺盛な に、ロームの窒化ガリ
憶の容量やデータ転送 需要を支えられ、25年 ウム(GaN)半導体
速度を向上した高性能 3月期の業績は過去最 を採用した。GaNで
DRAM「広帯域メモ 高を見込む。TOWA 電源ユニットの電力効
リ(HBM)」で業 は次世代のHBM向け 率が向上し、小型化も
界をリードし、生成A に新たなパッケージシ できるといふ。9月ま
I向けに伸長している グ技術を確立。従来の でにロームのGaNを
ことが背景にある。サ 厚みを維持しながらD 搭載した電源ユニット

の量産を始めることに
している。
化合物半導体では、
ロームの炭化ケイ素
(SiC)がEV市場
の停滞で調整局面にあ
る。同社が積極投資を
続けてきた製造分野で
ダメージは小さくな
い。ただ、車の電動化
は今後も続くトレンド
だ。ニチコンはトラッ
クやバスなどの商用車
でもEV普及を見据
え、急速充電器の新製



ロームのGaN半導体が村田製作所の
AIサーバー向け電源に採用された

SCREEN

人と技術をつなぎ、未来をひらく

輝け、未来。

SCREENは、液体を操る技術で半導体を輝かせる
さらに、次々とひろがるソリューションで世界を輝かせていく



CMキャラクター
見上 愛



株式会社SCREENホールディングス

映像投影、小さな光、大きな世界。
究極のコンパクト光源!

RGBレーザー光源
モジュール

車載用LED

空中押しボタン

回転検知
小型反射型
エンコーダ

自己気流方式
ほこりセンサ

測距センサ

一歩先の未来をセンシング

光でつなぐ コーデンシ

触れずに操作、
非接触センシング!

空気、距離、位置、回転等の
センシング!

社名：コーデンシ株式会社 連絡先：0774-20-3559 住所：〒611-0041 京都府宇治市槇島町十一の161

新サービス!

お得な プラズマ装置 レンタル

1年間のレンタル価格は
装置購入価格の約1/3!!

幅広い製品ラインナップ

補助金事業や
短期の研究開発にも!!

株式会社 魁半導体
URL <https://sakigakes.co.jp>

京都府京都市下京区西七条御前田町50番地
TEL 075-204-9589 FAX 050-3488-5883

京都ブースが入る大阪・関西万博の関西パビリオン

万博の関西パビリオン

関西パビリオンの大関西広場

エレクトロニクス京都2025 企業トップメッセージ

不二電機工業社長 八木 達史氏

2024年1月期までの3カ年の「中期経営計画2027(新STEP50フェーズ1)」で、売上高約億5000万円(25年1月期は39億700万円)を目指している。重点項目は「利益拡大への取り組み強化」「働きがいのある職場環境の整備」「サステナブルへの取り組み推進」の3つ。利益拡大への取り組み強化は「省電力・省人化」で、3月の電気学会全国大会に「デジタル化」をキーワードに「デジタル規格 TIEC 61850」を適用したインテリジェントユニットを発表した。これからの電力設備のデジタル化を見据えた製品で、今年秋からの販売開始を目指す。

デジタル化見据え製品開発

つ。利益拡大への取り組み強化は「省電力・省人化」で、3月の電気学会全国大会に「デジタル化」をキーワードに「デジタル規格 TIEC 61850」を適用したインテリジェントユニットを発表した。これからの電力設備のデジタル化を見据えた製品で、今年秋からの販売開始を目指す。

GSユアサ社長 阿部 貴志氏

GSユアサは、蓄電池技術をはじめとするエネルギー技術で「モビリティ」と「社会インフラ」領域を中心に、世界中のあらゆる産業で人々の暮らしを支えています。車の電動化や再生可能エネルギーの活用など、脱炭素への対応が求められる中、これまで培ってきた電気を蓄える・使う技術の革新

電気蓄える・使う技術の革新

術のさらなる革新とともに、蓄電池システム(ES)に、それらの技術を広く実装・運用することで、持続可能な社会の実現と人々の快適な暮らしに貢献する取り組みを推進しています。

堀場製作所社長 足立 正之氏

堀場グループは2024年開始の5カ年の中期経営計画「MLMAP2028」より、「エネルギー・環境」「バイオ・ヘルスケア」「先端材料・半導体」の3フィールドを軸とした事業体制へ移行した。創業80周年を迎える本年は、従来の5セグメントを融合することで見えてきた新たなチャンスを着実に数字へと変えていく。

「ほんまもん」で社会貢献

収益の中核を担う半導体事業では、5月に研究開発拠点「京都府知山テクノロジーズセンター」新棟を、12月には堀場グループ過去最大の投資となる福知山新工場の竣工(しゅんこう)を予定している。この新工場では、主力のマスフローコントローラーをはじめ、幅広い製品の生産を計画しており、長期的な安定供給体制の確立を目指す。

家庭を明るくすること。
家計を暗くしないこと。

くらしに、エネパ!

nichicon

エネルギーパフォーマンスを高める会社。

NEW

複数台のEVを充電、
スマートかつスリムな
急速充電器登場

サイクリックマルチ充電器
Cyclic Multi Charger

二チコン株式会社
二チコン エネパ

京都市中京区烏丸通御池上る TEL. 075-231-8461

きょうの、あたりしさを、越えてゆく。

人と技術の未来をひらく
日新電機
https://nissin.jp/

おもしろおかしくの力で
何ができるのだろう。

What is the power of Joy and Fun?

私たちHORIBAは社は「おもしろおかしく」のもと、
これまで培った「ほんまもん」の技術と多様性に満ちたチームの力で、
お客様や社会から必要とされる企業として持続的な成長をめざします。

おもしろおかしくをあらゆる生命へ
Joy and Fun for All

はかるを超えて、はかり知らないその先へ。
株式会社堀場製作所
〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2
www.horiba.com/jpn/

HORIBAのビジョン、
ミッション、バリューはコチラ▶

N K E

搬送機器などの工場自動化（FA）
機器を手がけるNKEは、フィルムや
シートといった薄物ワークのピッチ搬
送を、空気の吸引機構で安定して行え
る「バキュームコンベア」を特注製造
する。薄物ワーク搬送は位置ずれやシ
ワ・折れ・破損の防止が重要。バキュー
ムコンベアの活用で安定搬送を実現
した。搬送面の角度に制限がないた
め、急傾斜・垂直・背面搬送にも対応
し、より効率的な搬送ライン構築につ
ながる。

同社は本年度、キャラバンカーを用
いた顧客訪問活動での展示内容を大幅
刷新。バキュームコンベアの背面搬送
や、複数の搬送機器を組み合わせたラ
インの展示など、具体的な実例を紹介
して導入をイメージしやすくし、拡販
を図る考えだ。

竹中エンジニアリング

竹中エンジニアリングは作業者の転
倒（倒れこみ）検知で大量の警報音
を鳴らし、管理センターなどへ無線信
号を送信する「転倒検知送信機 倒れ
コール」を販売している。重さ約80g
の通常型と約150gの防爆・防滴型
の2種で腰に装着して使う。装着者が
10秒や1分などの設定時間以上に転倒
状態が続くと異常事態とし、警報音と
共に離れた受信機に通報する。夜間巡
回、他者から見えにくい場所、一人作
業、防爆エリアで働く人などの安全対
策に使える。

騒音が大きい場所では大量マルチ
サイレント、広域や無線電波を通しに
くい建物には中継機との組み合わせなど
で機能を補完。現場の「いざ」という
瞬間や「まさか」の時の安全対策に威
力を発揮する。

コーデンシ

コーデンシは光を生み出す発光素子
と、光を検知する受光素子の光半導体
技術を基礎に、測距、フォトインタラ
プター、光検知の三つのセンサーをコ
ア技術として確立。これらを元に、光
学式エンコーダーやサーモパイル、ほ
こりセンサーなど、豊富な製品ライン
アップを取りそろえている。

光半導体の設計・開発からウエハー
プロセス、組み立て、アセンブリま
での一貫生産体制を構築しており、半
導体チップの仕様からセンサー形状、
出力方式、取り付け方まで顧客要望に
合ったカスタムが可能だ。

種類が豊富な光センサーは、どのセ
ンサーを使用するのが最適か判断する
のが難しい。同社では導入検討の相談
を受け付けている。

エレクトロニクス京都2025

有力企業の製品・技術
（順不同）

片岡製作所

片岡製作所はレーザー加工システ
ム、二次電池検査システム、ライフサ
イエンスの3フィールドの特定分野で
生産設備の開発と製造販売を手掛け、
世界トップシェアを目指す。レーザー
加工システムでは超精密穴あけなどの
微細加工に特化した装置を製造販売。
ペロブスカイト太陽電池用レーザーパ
ターニング装置の増産計画が、経済産
業省の「GXサプライチェーン構築支
援事業」に採択された。

安全性に優れた検査システムを世界
の電気自動車（EV）用二次電池市場
に展開する一方、ライフサイエンスで
は人工多能性幹細胞（iPS細胞）な
どの培養で発生する不要細胞をAI
（人工知能）で選別、レーザーで死滅
させる世界唯一の装置が、国内外で高
く評価されている。

魁半導体

プラスマ装置メーカーの魁半導体は
装置を販売価格の約3分の1の費用で
1年間レンタルできる新サービスを4
月に始めた。短期間や補助金を用いた
研究開発などでの利用も想定し、顧客
は初期コストを抑えて導入できる。一
昨年から本格化したプラスマ受託処理
事業も好調。研究開発、生産などの用
途を問わず、企業や大学から引き合い
がある。特に半導体製造関連の案件が
増えているという。

同社は微小コンタミ（不純物）の発
生を抑えた大気圧プラスマ装置や、フ
ッ素樹脂粉末の親水化技術などの新製
品・新技術開発も推進。半導体だけ
なく、幅広い産業に貢献する。大気圧
プラスマ・真空プラスマ両対応の技術
開発力を強みに、市場ニーズに応え
る。

京都の地に宿る「進取の精神」により
多様なパートナーと共に
“京都発 最強のトータルソリューション商社”へ

産業機器システム
最適化の追求。
モノづくりの現場を支えるコンポーネント&装置システム。

半導体・デバイス
小さな部品に無限の可能性・組合せて“夢”が広がります。
高品質から低コストまで、お客様の多様なニーズに
お応えいたします。

社会インフラ
キーワードは“環境・省エネ”、“安心・信頼”
快適空間をプロデュース。

情報通信
手のひらから広がるネットワークで社内を最適化！
機器の販売からシステム設計・開発・メンテナンスまで、
システムをトータルコーディネートいたします。

当社HPでは製造現場における課題解決の検討に役立つ「改善事例集」をご提供しております。

株式会社 たいけいし
〒615-8501 京都市右京区西京極豆田町29
TEL (075) 325-2111 FAX (075) 325-2250
https://www.takebishi.co.jp/
本社/東京/甲府/名古屋/滋賀/栗東/福知山/大阪/九州/
香港/深圳/上海/タイ/ベトナム/シンガポール

現場の“カイゼン”を目的に事例や
ソリューションをご紹介
**製造現場
改善WEB**

それさ、GSユアサ？

うちに新しいクルマがやってきた。

環境にいい、すごいやつ。

私の卒業式でも泣かなかった父が、
長年の相棒との別れには涙を流していた。

前の子と違って静かだけど、
いろんな場所に、力強く、
連れて行ってくれるよ、お父さん。

GSユアサのバッテリーは、車の電動化に貢献しています。

詳しくは「それさ、GSユアサ？」で検索

株式会社 GSユアサ www.gs-yuasa.com/